

2022年度 CBP（千早ビジネスプロジェクト）活動報告②

7月24日（日）、本校の3学年10名（CBPメンバー、課題研究「ソーシャルビジネス」選択者、学校設定科目「コミュニティデザイン演習」選択者）は、『夏休み租税教室 小学生が考える未来～税金の使い方 2022 夏』へ、小学生各グループのファシリテーターとして活動してきました。この事業は公益社団法人豊島法人会が主催となり、豊島区教育委員会や豊島税務署が後援をされているプロジェクトで、2022年のテーマは豊島区でSDGsのためにどのように税金を使うかについて、小学生が考えたことを発表するための台本作りやパワーポイントの作成などの発表準備をサポートしました。昨年度はオンラインで小学生は参加しましたが、今年度はしっかりと感染症対策を施しながらグループディスカッションがおこなわれました。最初、お互いに緊張していましたが自己紹介をするなど時間が進むにつれてだんだんと距離が縮まり、和やかな雰囲気でおこなわれました。

本番は8月7日（日）に豊島区役所にて、豊島区高野区長をはじめ豊島区教育委員会、豊島税務署関係の方々の前で小学生によるプレゼンテーション発表会が実施されます。各グループを担当している千早高生はそれまでにプレゼンテーションの準備や当日の事前に行われる発表練習にも参加して、各グループが区長賞、税務署長賞、法人会長賞を受賞できるように全力で応援をするつもりです。

